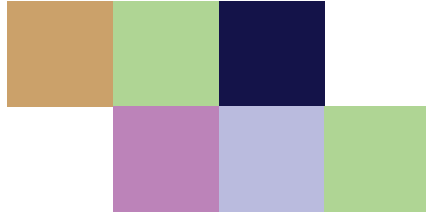


平成24年度 新宿駅周辺防災対策協議会活動報告 東口地域部会の活動について



新宿駅周辺防災対策協議会
東口地域部会長 安藤 佳幸

これまでの東口地域の主な活動

- 1 災害時避難誘導マップの作成
- 2 災害時お役立ちマップの作成
- 3 防災点検マップの作成
- 4 防災セミナー・講習会と防災訓練の目的
- 5 平成25年1月17日 東口地域防災訓練模様
- 6 防災教訓・伝承・防災文化

新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会

2

1 災害時避難誘導マップの作成



新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会

3

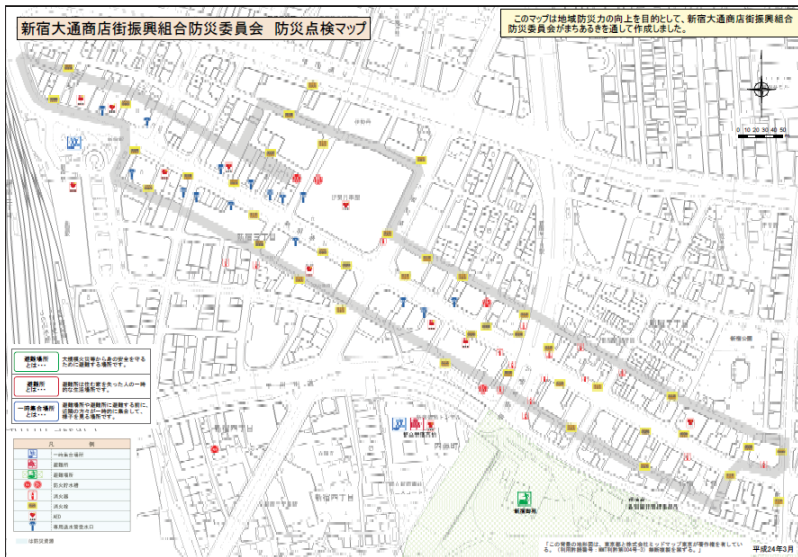
2 災害時お役立ちマップの作成



新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会

4

3 防災点検マップの作成



新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会

4 防災セミナー・講習会と防災訓練の目的

1. 防災セミナー・講習会・シンポジウム

行動基準、マニュアルの理解

2. 防災訓練

- 習得した知識が実際使えるかどうか試す
- 繰り返し実施すること
- 地域と共同で実施することが大切

- ①防護
- ②出火防止
- ③消火
- ④救出・救護
- ⑤避難
- ⑥情報収集

新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会

5 平成25年1月17日 東口地域防災訓練模様



新宿区役所第一庁舎1階における
東口現地本部立ち上げ及び運営訓練



東口現地本部から応急救護所（ハイジア）への
ビニールシートによる傷病者の搬送



応急救護所（ハイジア）における
医師による傷病者のトリアージ

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 新宿駅前商店街振興組合 | 新宿区医師会 |
| 新宿大通商店街振興組合 | 大久保病院 |
| 新宿東口商店街振興組合 | 日本赤十字社東京都支部 |
| 新宿三光商店街振興組合 | 四谷消防署 |
| 歌舞伎町二丁目町会 | 新宿御苑管理事務所 |
| 株式会社三越伊勢丹ホールディングス | 国民公園協会 |
| 株式会社三越伊勢丹 | 株式会社スタジオアルタ |
| 株式会社エムアイカード | 株式会社ハイジア |
| 株式会社丸井 | 株式会社東急レクリエーション |
| 株式会社ルミネ | 株式会社ヒューマックス |
| 新宿サナード株式会社 | クラリオン株式会社 |
| 東日本旅客鉄道株式会社 | 東栄商事株式会社 |
| 西武鉄道株式会社 | よしもと興業株式会社 |
| 東京都交通局 ヶ谷駅務管理所 | 歌舞伎町タウンマネジメント 他 |

新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会

6 防災教訓・伝承・防災文化



祭りは防災訓練でもある 一致団結力 (東京都市大学 涌井雅之先生)

「ノブレス・オブリージュ」精神 社会道徳

(一般財団法人 都市防災研究所 会長 伊藤滋先生)

災害に備える気持ちが日常の暮らしの中に文化として根付くことの大切さ

新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会

平成24年度 新宿駅周辺地域防災対策協議会 西口地域部会の活動について

西口地域部会長
久田嘉章(工学院大)

新宿駅周辺防災対策協議会セミナー(8回)

主な内容:震災時のオフィスビルにおける被害想定、室内の耐震点検・対策、建物の継続使用性の判断法を学び、訓練で災害対応の検証を行う

1. 「災害対応における企業の法的リスクと事業者等の連携による地域防災」(8月7日)
災害対応における法的リスクを理解し、事業者に求められる対策について学ぶ。(受講者:87名)
2. 「首都直下地震等による東京の被害想定」(8月22日)
東京都の被害想定の内容について理解し、地域における対策課題を考える。(受講者:44名)
3. 「地震時にオフィス・ビル内では何が起きる?」(10月4日)
地震時のビルの揺れや被害の特徴、什器類等の耐震点検方法について学ぶ。(受講者:37名)
4. 「オフィス・ビル内の耐震対策方法は?」(10月10日)
オフィス家具・什器類の具体的な固定方法等について学ぶ。(受講者:29名)
5. 「オフィス・ビル内の防災点検マップを作成する」(11月22日)
事業所内の防災上の特性をまとめた「防災点検マップ」の考え方を習得する。(受講者数:32名)
6. 「オフィス・ビル内で起きる地震被害を想定する」(11月29日)
地震時に、自社内等において発生し得る「被害」をイメージする能力を養う。(受講者数:27名)
7. 「ビルの地震直後の継続使用性を判断する」(12月20日)
高層ビルの被災モニタリング事例の見学、建物継続使用判定の演習を行う。(受講者数:26名)
8. 新宿駅周辺防災対策協議会訓練(2013年1月17日)(受講者数:約100名)

平成24年度の西口地域の活動概要

事業者従業員・防災担当者を対象としたセミナー・講習会・訓練

- 目的:各建物の自助、西口地域による共助、新宿区による共助を前提に、震災時の情報共有・医療救護・建物安全性確認、を主要内容とした災害対応力の向上
- セミナー(全8回)
オフィスビルの被害想定・耐震対策・安全性確認など、対象:オフィスビルの管理会社・テナントの防災担当者)
- 講習会(計3回)
震災時の応急救護・搬送(応急救護リーダー、一般市民向け:計2回)、トリアージ研修(医療従事者向け:1回)
- 地域防災訓練(2013年1月17日午後:新宿駅西口地域にて)
- 検証・報告会:アンケート調査、報告会(2013年3月12日)

新宿駅周辺防災対策協議会セミナー(8回)



第5回「オフィス・ビル内の防災点検マップを作成する」のセミナーの様子

応急救護講習会(2013年1月10日):一般市民向け



講義(応急救護の基礎知識)

実技研修(止血)

実技研修(垂直搬送)

応急救護・災害医療に関する研修会・講習会

目的: 拠点病院(重症)、医療救護所・応急救護所(中等・軽症)の役割確認、医療従事者と防災ボランティア・一般市民の連携と対応能力向上

■トリアージ研修会(2012年11月1日)

- ・対象: 新宿駅周辺地域を含む新宿区内に勤務または在住されている医師会の医師、看護師および病院スタッフ(39名参加) ※医療従事者向け
- ・ねらい: ①一次トリアージ(START式)をマスターする。②二次トリアージを体験する。
- ・共催: 新宿区医師会 協力: 東京医科大学、東京女子医科大学

■災害時応急救護リーダー養成講習会(2012年12月6日)

- ・対象: 新宿駅周辺地域の事業所に勤務し、主に災害時に対応すべき役割を担う人(14名参加) ※災害対応従事者向け
- ・ねらい: 自社における応急救護などの災害対応をリードし傷病者を適切に医療者に引き継ぐために必要な知識と技能を習得する。
- ・協力: 新宿消防署、日赤東京都支部

■応急救護講習会(2013年1月10日) ※一般市民向け

- ・対象: 新宿駅周辺地域に勤務する一般の方および在住・在学している方(47名参加)
- ・ねらい: 傷病者に接し、応急手当、観察および搬送を行うために必要な基礎知識と技能を習得する。
- ・協力: 新宿消防署、日赤東京都支部

防災訓練(2013年1月17日、会場:工学院大学)

【訓練の目的】

『中心業務地区における発災直後の自助と、その後の共助の実践・検証』

【実施内容】

■傷病者対応訓練(超高層建物内)

発災直後に事業所における傷病者の発生を想定し、傷病者観察、応急手当、搬送等の傷病者への対応とビル内での情報共有を行う訓練(自助)

■建物被害対応訓練(超高層建物内)

発災直後に建物被害を確認し、ビル内での情報共有と建物管理者による被害確認を行う訓練、および建物被害情報を地域で共有し専門家による調査へと繋げる訓練(自助・共助)

■医療救護訓練(地域医療救護所)

発災後、災害拠点病院の近隣への医療救護所の設置を想定し、関係機関との情報共有を行いながら医療従事者による傷病者のトリアージ、ボランティアによる傷病者の応急手当、搬送等を行う訓練(共助)

■情報共有訓練(超高層建物・防災センター、西口現地本部)

ビルの防災センターを想定したビル内、および西口現地本部での情報共有訓練および新宿区役所・新宿区防災センター・千代田区間等とのFWA無線による通信訓練(自助・共助)

【参加者】 傷病者対応訓練 26名、 建物被害対応訓練 21名
医療救護訓練 64名、 情報共有訓練 17名、 計128名

防災訓練(2013年1月17日、会場:工学院大学)



自衛消防隊長によるブリーフィング(状況説明・役割確認)



応急救護班による傷病者の観測・応急救護(11階)



施設管理者と建築専門家に建物安全確認(4階)



防災センターにおける情報収集・共有訓練(1階)



医師と災害ボランティア連携によるトリアージ・応急救護(1階)



西口現地本部における情報共有訓練(1階)

防災訓練参加者によるアンケート調査

訓練種類	参加者数(①)	アンケート回答数(②)	回答率(②/①)
(1)傷病者対応訓練	25人	10人	40.0%
(2)建物被害対応訓練	21人	19人	90.5%
(3)医療救護訓練	67人	30人	44.8%
(4)防災センター訓練	9人	9人	100.0%
(5)西口現地本部訓練	8人	8人	100.0%

【傷病者対応訓練】(事業者の防災担当者など)

・10名中:「参加して良かった」10名。「訓練の円滑な実施ができた」が4名、「できなかった」が3名。「今後改善すべき点があった」が4名が、「どちらかというところであった」が4名。

【建物被害対応訓練】(事業者の防災担当者など)

・19名中:「参加して良かった」が10名、「どちらかというところ良かった」が8名。「訓練の円滑な実施ができた」が2名、「どちらかというところできた」が12名。「今後改善すべき点があった」5名。

【医療救護訓練】(医療従事者、事業者の防災担当者など)

・30名中:「参加して良かった」が24名、「どちらかというところ良かった」が5名。「円滑な実施ができた」が5名、「どちらかというところできた」が11名。「今後改善すべき点があった」が8名。

【防災センター訓練】(事業者の防災担当者など)

・9名中:「参加して良かった」が7名、「どちらかというところ良かった」が2名。「円滑な実施ができた」が1名、「どちらかというところできた」が2名。「今後改善すべき点があった」が3名。

【西口現地本部訓練】(事業者の防災担当者など)

・8名中:「参加して良かった」が6名、「どちらかというところ良かった」が2名。「円滑な実施ができた」が3名。「今後改善すべき点があった」が4名。